

平成18年5月1日

財団法人 財務会計基準機構
企業会計基準委員会 御中

社団法人 日本証券投資顧問業協会

「厚生年金基金に係る交付金の会計処理に関する当面の取扱い(案)」
に対する意見提出について

この度公表されました標記の件につきまして、投資家の立場から下記の通り意見を述べさせていただきます。

記

今回公表された草案においては、厚生年金基金の代行部分に関する退職給付会計基準の適用について様々な問題点を含んでおり、必ずしも実態を反映したものではないとの指摘がなされている。このように、株式市場に対する情報が必ずしも実態を反映したものでないとするれば、厚生年金基金制度を有する母体企業の企業価値を、投資家として適切に評価することは困難である。

現行の「退職給付会計基準」についてはなお検討を要するとして、交付金の会計処理についてのみ当面の取扱いを検討するというのは本末転倒であるといわざるを得ない。従って、厚生年金基金に関する退職給付会計基準全体の見直しを早急に行うべきである。

以 上